

酒類製造業における転倒災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
2	9~10	酒造蔵のセメントの床に伸長してあった酒を輸送するホースにタンクを洗うために水を入れたバケツを運んでいる途中少し急いでいた為ホースに躓き転倒し腰を強打してしまった。	60	1~9
2	11~12	被災者は、商品仕上室内にて、焼酎を入れる外箱組立の作業を終え、交代で担当する者に「外箱組立を終えた」旨のメモ（バインダー）を机に置きに行こうとした際、外箱の直置きを避けるために敷いていた介材紙（厚み5mm程度）に右足つま先を引っ掛け、積んでいた外箱（4段、高さ1m20cm程度）に前のめりに転倒し右肩を捻った。（右肩甲下筋断裂）	63	100~299
4	10~11	工場内においてフレコンバック（ビニール製の大袋）の洗浄作業の準備をする為フレコンバックの中央をつかもうと大きく右足を前に出した。その際、積み重ねられていたフレコンバックの上に足を乗せたことにより、フレコンバックが滑り足が大きく右外側に滑り骨折した。	64	100~299
11	8~9	自宅前に駐車してある車に出張時の荷物を積むために、荷物を右手に持ち車に近付いたところ、地面が氷状で滑り転倒時に左手をついて痛めた。	64	50~99
11	9~10	従業員にお茶を出すため、サンダルを履いてお茶菓子を持って運んで母屋に戻ってくる途中、転んで左足の膝の下の骨にヒビが入ってしまった。	65	10~29
11	14~15	工場内で、割水作業の為屋内タンクの上で攪拌機を持ち上げている時に足が滑り転倒し、腰を骨折した。	45	10~

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_09.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html)